

## 平成30年度鹿児島県地方創生推進有識者懇話会 議事要旨

### 1 開催日時

平成30年9月3日（月）10:00～11:30

### 2 開催場所

鹿児島県庁2階 講堂

### 3 議事概要

(1) 岩切副知事あいさつ

(2) 委員紹介

(3) 効果検証及び意見交換

- ・ 地方創生推進交付金（平成29年度事業）について （資料1）
- ・ 地方創生拠点整備交付金（平成29年度事業）について （資料2）
- ・ 地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）（平成29年度事業）について （資料3）
- ・ 鹿児島県まち・ひと・しごと創生総合戦略における「目指すべき結果（評価指標）」の平成29年度実績について （資料4）

### 4 主な意見等

#### 《地方創生推進交付金について（資料1）》

#### ○ アジア誘客・販路強化事業について

- ・ 中国の規制でKPI達成ができないなら、このKPIの設定自体がどうであったのか見直す。あるいはそれでもやった方が良いのであれば、そこを乗り越える方法を作り出して次の事業につなげることが必要。
- ・ 長期的な計画では、予測できない外的要因で目標が達成できないこともあることから、今後の指標の見直しは必要になってくると思う。

#### 《地方創生拠点整備交付金について（資料2）》

#### ○ 「鹿児島と世界をつなぐ」国際クルーズ受入観光拠点施設整備による地域活性化計画について

- ・ 目標数値についても外的要因（主に中国）が大きく影響する分野であるので、上海事務所を通じてより早く情報を収集して対応をしていただきたい。

#### 《地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）について（資料3）》

- ・ 意見等なし

#### 《鹿児島県まち・ひと・しごと創生総合戦略について（資料4）》

- 県産農畜産物の輸出額について
  - ・ 買う側の視点に立ったマーケットインの考え方、これが戦略的にできるということがこれだけの数字を上げられた要因と考えられる。
  - ・ 今後も県を挙げて引き続き戦略的取組を実行すれば、この成果も持続可能なものになると思う。
- かがしまグリーンファンドについて
  - ・ 持続可能な開発目標（SDGs）を様々な構想の枠組みとして使おうという動きが世界で広がっている中で、ESG投資はますます注目を集める分野。平成30年度に1件実績が出てきているので、それを呼び水として2件、3件と続いてほしい。
- かがしまの農林水産物認証制度（K-GAP）について
  - ・ 順調に推移しているが、東京オリパラに向けて、さらに鹿児島県の食を広げるための取り組みを続けてほしい。
- 保育所待機児童数及び放課後児童クラブ待機児童数について
  - ・ 働く女性の力が必要とされる中で、方針にある空き教室等を利用した放課後児童クラブの設置等を促進することで少しでも早く解消してほしい。

#### 《その他》

- ・ 達成したかしていないかも重要だが、仕事の中身をよく検討して改善点を見つけるといことが非常に重要。その一環としてKPIの見直しもあってよいのではないか。
- ・ 5カ年計画の最終年度に向けて、効果検証も年1回ではなく、一旦半年くらいの概算値を出して、その状況を把握した上で1年間の結果を目指すといった半年のPDCAサイクルを考えてみてはどうか。

#### 《まとめ》

外部有識者からの評価については、委員からの質疑や意見を踏まえ、「平成29年度に地方創生関連交付金及び地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）を活用して実施した事業は、総合戦略の数値目標の達成に有効であった」と取りまとめられた。